

平成 31 年度 収支予算書(正味財産増減予算書)

平成 31 年 4 月 1 日から平成 32 年 3 月 31 日まで

(単位:千円)

科 目	予算額	前年度予算額	増 減	主な増減理由
I 一般正味財産増減の部				100万円以上の増減又は、新規の増減について説明
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 基本財産運用益	7	7	0	
基本財産受取利息	7	7	0	
② 特定資産運用益	1	1	0	
特定資産受取利息	1	1	0	
③ 事業収益	3,862,870	3,838,683	24,187	
受託事業収益	3,862,870	3,838,683	24,187	
④ 雑収益	41	36	5	
雑収益	41	36	5	
経常収益計	3,862,919	3,838,727	24,192	
(2) 経常費用				
① 事業費				
役員報酬	11,243	11,243	0	
給料手当	195,783	196,274	△ 491	人事異動に伴う減
賃金	1,879	1,867	12	
賞与引当金繰入額	9,133	8,771	362	
退職給付費用	877	850	27	
法定福利費	35,161	34,700	461	
福利厚生費	630	634	△ 4	
諸謝金	60	0	60	
旅費交通費	3,888	4,183	△ 295	
消耗什器備品費	396	0	396	
消耗品費	27,175	27,094	81	
印刷製本費	739	488	251	
修繕費	682,172	833,258	△ 151,086	高額修繕の減
燃料費	193	194	△ 1	
通信運搬費	5,748	6,077	△ 329	
手数料	2,197	1,078	1,119	財務システム及び給与システムの保守料の増
保険料	227	269	△ 42	
委託費	2,828,015	2,654,210	173,805	包括委託業務費の増
賃借料	1,790	4,936	△ 3,146	財務システム及び給与システムの借上料の減 パソコン借上料の減
負担金	1,302	1,432	△ 130	
租税公課	24,502	22,198	2,304	消費税の増
減価償却費	8,791	6,770	2,021	減価対象資産の増
事業費計	3,841,901	3,816,526	25,375	
② 管理費				
管理費				
役員報酬	3,761	3,761	0	
給料手当	101	101	0	

(単位:千円)

科 目	予算額	前年度予算額	増 減	主な増減理由
法定福利費	573	573	0	
旅費交通費	220	204	16	
交際費	37	37	0	
会議費	225	212	13	
消耗品費	80	150	△ 70	
通信運搬費	30	30	0	
手数料	8	8	0	
保険料	112	111	1	
負担金	201	201	0	
租税公課	407	361	46	
管理費計	5,755	5,749	6	
経常費用計	3,847,656	3,822,275	25,381	
当期経常増減額	15,263	16,452	△ 1,189	
2 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	15,263	16,452	△ 1,189	
一般正味財産期首残高	24,548	17,771	6,777	
一般正味財産期末残高	39,811	34,223	5,588	
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	79,000	79,000	0	
指定正味財産期末残高	79,000	79,000	0	
III 正味財産期末残高	118,811	113,223	5,588	